

中学生が110番通報を体験

1月10日の「110番の日」にあわせて、佐渡西警察署の広報行事として、1月8日(金)、相川中学校で3年生を対象に、「模擬110番通報体験会」が行われました。生徒たちは、110番の利用方法の説明を受けた後、不審者による声掛け事案を想定して、警察本部通信指令室役の警察官との会話で、110番通報を体験しました。

生徒たちは、短い時間の中で、犯人の服装や特徴を覚えて、落ち着いて質問に答えることがなかなか難しいことを感じたようでした。



平成27年度 立志元服式

1月7日(木)、トキのむら元気館で、新穂地区新春恒例の「立志元服式」が行われました。

これは、公家や武家の成人の儀式「元服」になぞらえて、この春卒業を迎える新穂中学校3年生が、将来の夢や希望について文字に表し、決意を表明するもので、新穂地区公民館と新穂中学校の主催で平成4年度から毎年行われ、今年度で24回目を迎えました。



佐渡ライフセービングクラブが「ライフセーバーオブザイヤー2015(救命部門)」で表彰されました

昨年12月に、佐渡ライフセービングクラブが、日本ライフセービング協会から「ライフセーバーオブザイヤー2015(救命部門)」として表彰され、1月12日(火)に市役所を訪れ、市長に受賞報告を行いました。

佐渡ライフセービングクラブは、平成25年に設立され、当初11人のクラブ員からスタートし、現在は約50人が在籍し、佐渡市が主催する海洋スポーツ大会や海水浴場での監視、救助業務や、水辺での事故防止のための安全指導講習の実施などを行い、海の安全に大きく寄与しています。



佐渡博物館ホール展

「小学生が調べた金の道～『金を中心とする佐渡鉱山の遺産群』の世界文化遺産登録をめざして～」

佐渡学センターが、相川金鉱山から小木港まで金を運んだ道に関連した「金の道の総合学習」を、沿線の小学校7校(相川、沢根、河原田、八幡、真野、羽茂、小木)の児童を対象に行い、各小学校がそれぞれの郷土を学んだ成果をまとめたものを、佐渡博物館で特別展示しています。

どれも学習意欲にあふれた力作ぞろいですので、ぜひご覧ください。

展示期間 3月31日(木)まで

開館時間 午前8時30分～午後5時

入館料 ホール見学のみは無料です

※受付にお申し出ください。

お問い合わせ 佐渡博物館 ☎52-2447

